

- 問1 かつて果樹園が広がっていた「鍋島農場」が、現在のように博物館や学校、多くの住宅が立ち並ぶ「松濤」という地域へと姿を変えた背景にある、都市の機能が拡大し土地利用が変化する現象を何と呼びますか。 (2017年 佐賀公立入試 類似)
1. 都市化 2. 過疎化 3. 工業化 4. 情報化
- 
- 問2 栃木県は、生乳の生産量が北海道に次いで多い県ですが、生産された生乳の用途は北海道と大きく異なります。北海道ではチーズやバターなどの加工用に回される割合が高いのに対し、栃木県ではそのほとんどが「飲用」として出荷されます。このように栃木県で飲用としての出荷割合が極めて高い理由として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 東京都などの巨大な消費地に近く、鮮度が求められる製品を供給するのに有利なため 2. 内陸県であり、塩害の影響を受けないため乳質の管理が容易で飲料に適しているため 3. 県内に日本最大級の乳製品加工工場が存在し、そこから全国へ配送されるため 4. 冷涼な気候を利用した大規模な放牧が行われており、生産コストが非常に低いため
- 
- 問3 群馬県沼田市や茨城県坂東市といった地域は、高速道路網を利用して東京都の大田市場などの大消費地へ農産物を出荷する農業が盛んです。これらの地域を流域に含み、灌漑用水として関東平野の農業を支えている、日本最大の流域面積を誇る河川はどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 利根川 2. 荒川 3. 多摩川 4. 木曾川
- 
- 問4 東京都から長野県へと至る上信越自動車道の沿線に位置する群馬県の歴史的遺産について、明治政府が日本の近代化を推し進めるために設立した官営模範工場の名称として正しいものを選びなさい。この遺産は、当時の建築物が良好な状態で保存されており、現在は世界文化遺産に登録されています。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 旧富岡製糸場 2. 足尾銅山跡 3. 石見銀山遺跡 4. 安土城跡
- 
- 問5 地形図において、国道20号線を示す太い道路に対して、旧街道である甲州街道が直角に交わり、アルファベットの「T」の字のような形状で合流している地点があります。このような形状の交差点を何と呼びますか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 十字路 2. 丁字路（丁字型交差点） 3. スクランブル交差点 4. 環状交差点（ラウンドアバウト）
- 
- 問6 関東地方では、神奈川県、埼玉県、千葉県といった周辺の県から東京都心部へ移動する「通勤・通学人口」が非常に多いという特徴があります。このように、都心に勤務・通学する人々の住宅地としての役割を担っている都市や地域を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 香川公立入試 類似)
1. ベッドタウン 2. 工業地域 3. 限界集落 4. 政令指定都市
- 
- 問7 栃木県の地理的な位置関係や特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2020年 三重公立入試 類似)
1. 関東地方の北部に位置する内陸県であり、日光などの歴史的な観光地を擁している。 2. 関東地方の東部に位置し、太平洋に面した広大な海岸線と港湾を持っている。 3. 関東地方の南部に位置し、東京都や神奈川県と隣接する人口密度の非常に高い県である。 4. 関東地方の西部に位置し、日本海側と接することで冬場には多くの降雪が見られる。
- 
- 問8 ある産業の2021年における都道府県別事業所数を確認すると、東京都が55.5%と過半数を占めており、次いで大阪府、神奈川県の順となっています。このように、大都市への集中が著しい「出版業」が属する産業分類として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 食料品工業 2. 情報通信業 3. せんい工業 4. 金属工業
- 
- 問9 6月から10月にかけてピーマンの出荷量がピークを迎える茨城県など、関東地方の太平洋側に位置する地域の「冬の気候」について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。 2. 季節風が山脈に突き当たるため、冬の時期に雨や雪の日が最も多くなる。 3. 一年を通じて降水量が少なく、冬でも月平均気温が常に15度を超える。 4. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい北東の風の影響で、冬は常に霧が発生する。
- 
- 問10 冬の関東地方において、北西の季節風が奥羽山脈や関東山地を越えて関東平野に吹き下ろす際に生じる、典型的な気候の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都公立入試 類似)
1. 水分を失い乾燥した冷たい風が吹き、晴天の日が多くなる。 2. 水分を含んだ湿った冷たい風が吹き、雪の日が多くなる。 3. 水分を含んだ湿った温かい風が吹き、雨の日が多くなる。 4. 水分を失い乾燥した温かい風が吹き、霧が発生しやすくなる。
- 
- 問11 2018年の統計において、東京国際空港（羽田）の年間旅客数は約8,000万人、成田国際空港は約4,000万人を記録し、これら東京圏の2つの空港を合わせた利用者数は一億二千万人を突破しています。この状況について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 奈良公立入試 類似)
1. 成田国際空港と東京国際空港は、国際線と国内線の拠点を分担しながら、世界有数の規模の旅客数を支えている。 2. 東京国際空港の旅客数は成田国際空港の約2倍であるが、両空港とも旅客数より貨物輸送量の方が多くことが特徴である。 3. 成田国際空港が国内線の中心、東京国際空港が国際線の中心として機能しており、両者を合わせても利用者数は一億人に満たない。 4. 格安航空会社（LCC）の利用が減少したことで、成田国際空港の旅客数は東京国際空港に比べて大幅に少なくなっている。
- 
- 問12 千葉県の東京湾沿いの地域には、石油・石炭製品を扱う大規模な工場が集中しています。このような工業が、内陸部ではなく特に臨海部に立地している理由として最も適切な説明を次から選びなさい。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. 製品を消費地である東京都心へ、船を使って短時間で運搬するため。 2. 大規模な工場用地が確保しやすく、原料の輸入に便利だから。 3. 工場から出る排気ガスによる大気汚染の影響を、海風で最小限に抑えるため。 4. 冷却水として大量の真水を確保するため、大きな河川の河口付近が選ばれたから。
- 
- 問13 2015年に作成された千葉県浦安市付近の地形図において、中央を流れる河川に架かる橋（地点A）から南東へ進むと、建物が密集し細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る商店街（地点B）があります。さらに地点Bから河川を渡り、北西から東へと進んだ地点Cには、「文」の字を記号化した地図記号があります。この地点Cにある施設として正しいものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 小学校や中学校 2. 市役所 3. 警察署 4. 病院

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 都市化	都市の周辺部において、人口の増加や経済活動の拡大に伴い、農地や森林が住宅地や文教地区、商業地などへとつくり替えられる現象を都市化と呼びます。松濤の事例は、かつての広大な農場が都心部の発展に合わせて高級住宅地や美術館などが並ぶ地域へと変容した、土地利用の変化の典型的な具体例として知られています。
問2	答え 1 東京都などの巨大な消費地に近く、鮮度が求められる製品を供給するのに有利なため	生乳は鮮度が極めて重要であり、消費地に近い地域ほど、加工の手間がかからず付加価値の高い「飲用牛乳」として出荷される傾向があります。これを「近郊農業」の特色の一つとして捉えることができます。一方で、消費地から遠い北海道では、保存のきくバターやチーズなどの加工用としての利用割合が高くなります。
問3	答え 1 利根川	関東地方北部の沼田市や東部の坂東市などは、高速道路（関越自動車道や常磐自動車道など）の整備により、大都市圏へ新鮮な野菜を届ける近郊農業や輸送園芸農業が発達しています。これらの農業生産を支える広大な水系が利根川であり、その流域面積は日本の国土の約4.5%を占めるほど巨大です。
問4	答え 1 旧富岡製糸場	群馬県に設立された旧富岡製糸場は、明治政府が輸出品の主力であった生糸の品質向上と技術普及を目的として建設した官営模範工場です。フランスの技術を導入して建てられた煉瓦造りの建物などが現存しており、日本の産業近代化を象徴する遺産として世界文化遺産に登録されています。地理的には東京と長野を結ぶ交通の要衝である上信越自動車道沿いに位置しています。
問5	答え 2 丁字路（丁字型交差点）	一つの道路が別の道路に突き当たる形で接続し、地図上でアルファベットのTの字（漢字の「丁」の字）に見える交差点を丁字路と呼びます。国道20号のような主要な幹線道路と、甲州街道のような歴史的な旧道が交差する地点では、道路の整備時期の違いからこのような形状が見られることがあります。
問6	答え 1 ベッドタウン	東京都心部での地価の高騰や、鉄道網を中心とした交通機関の発達により、居住機能を周辺の県が分担するようになりました。特に東京に隣接する神奈川・埼玉・千葉の3県は、都心へ1時間程度でアクセスできる場所に大規模な住宅団地が形成されており、昼間は都心へ働きに出る人々が住む街として機能しています。
問7	答え 1 関東地方の北部に位置する内陸県であり、日光などの歴史的な観光地を擁している。	栃木県は関東地方の北部に位置し、周囲を他の県に囲まれた内陸県です。県北西部には山地が広がり、日光などの国立公園や歴史的な街並みが存在します。また、県庁所在地の宇都宮市は工業や商業が盛んですが、県全体としては農業や観光業も重要な産業となっています。
問8	答え 2 情報通信業	出版業は、書籍や雑誌などを通じて情報を発信・伝達する役割を担っているため、産業分類上は「情報通信業」に含まれます。この産業は、高度な情報が集まる大都市に立地する傾向が非常に強く、特に日本の中心である東京都に事業所が集中しています。食品工業や金属工業などの製造業は、消費地に近いことや臨海部であることなどが重視されますが、出版業ほど東京一極集中は進んでいません。
問9	答え 1 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。	茨城県などの関東地方（太平洋側）では、冬は北西の季節風が山を越えてくるため、水分が失われた乾燥した風が吹き、晴天が続くのが大きな特徴です。これに対し、冬に雨や雪が多くなるのは日本海側の気候であり、北東からの冷たい風（やませ）の影響で気温が上がりにくくなるのは東北地方の太平洋側の夏に見られる現象です。農業においては、こうした気候特性を理解することが地域の産業を理解する鍵となります。
問10	答え 1 水分を失い乾燥した冷たい風が吹き、晴天の日が多くなる。	冬の北西の季節風は、日本海側で雪を降らせた後、山脈を越える際に水分を失います。そのため、山を越えて関東平野に吹き下ろす風は乾燥しており、太平洋側では晴天が続く要因となります。この乾燥した強い風は「からっ風」とも呼ばれます。
問1	答え 1 成田国際空港と東京国際空港は、国際線と国内線の拠点を分担しながら、世界有数の規模の旅客数を支えている。	東京国際空港（羽田）は国内線の基幹路線を、成田国際空港は国際線の多くを担う形で役割を分担してきましたが、近年は東京国際空港の国際線増便なども進んでいます。これら2空港を合わせた年間旅客数は一億二千万人を超え、ロンドンやニューヨークと並ぶ世界最高水準の航空需要を抱えています。貨物量が旅客数を上回るという事実はなく、旅客輸送が中心です。
問1	答え 2 大規模な工場用地が確保しやすく、原料の輸入に便利だから。	石油・石炭製品の製造には広大な敷地が必要です。千葉県の臨海部は大規模な埋め立てによってその用地を確保してきました。また、日本は石油資源のほとんどを海外に依存しているため、原料を運ぶ大型船が直接接岸できる臨海部は、原料の輸入に便利であるという決定的な利点があります。このような背景から、京葉工業地域では化学工業や石油・石炭製品の割合が高くなっています。
問1	答え 1 3 小学校や中学校	地形図において「文」の字を記号化したものは、小学校や中学校を表す地図記号です。地域調査では、橋（地点A）や特徴的な景観を持つ商店街（地点B）といった目印を基準に、地形図上の記号と実際の土地利用を照らし合わせる読図の技能が求められます。地点Bのような細い路地が入り組んだ地域は、計画的に整備された新市街地ではなく、古くからの歴史を持つ居住区であることを示しています。